海外現地型

２０２４

関西国際大学

Kansai University of International Studies

外国人留学生（１年次）募集要項

春入学用

国際コミュニケーション学部

■ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科

■観光学科

社会学部

■社会学科

心理学部

■心理学科

教育学部

■教育福祉学科

経営学部

■経営学科

外国人留学生特別試験 海外現地型

■募集学部・学科と募集人員

開講キャンパス	学部	学科	募集人員
神戸山手キャンパス	国際コミュニケーション学部	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科	20 名
		観光学科	30 名
	社会学部	社会学科	30 名
	心理学部	心理学科	5 名
尼崎キャンパス	教育学部	教育福祉学科	20 名
	経営学部	経営学科	15 名

※1 上記以外の学部学科の募集はありません。
※2「経営学部」は尼崎キャンパスのみ募集します。

■出願資格

外国籍を有する者で（1）出願資格のいずれかに該当し、かつ（2）出願条件のすべてを満たしている者に出願資格があります。

（1）出願資格

次のいずれかに該当する者。

① 外国おいて学校教育における 12 年の課程を修了した者。
（12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程または研修施設の課程を修了した者。）
※12 年課程のうち、日本の小学校・中学校・高等学校等に在学した場合は、その期間が通算 3 年以内である場合に限ります。

② 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程）を修了した者。
※適用開始以降に修了した者に限ります。

③ 国際バカロレア、アビトゥア、バカロレアのいずれかの資格を外国において取得した者。

④ その他、本学が上記と同等以上の学力があると認めた者。

（2）出願条件

① 以下の日本語能力を有する者
・日本語能力試験 N2 以上に合格している者
・J.TEST A－C レベルを受験し、Ｃ級以上を取得した者
・NAT－TEST を受験し、２級以上を取得した者
・JPT 日本語能力試験を受験し、525 点以上を取得した者
・日本語能力試験 N2 以上と同等程度の日本語力を有する者。

② 入国時に「留学」の在留資格を取得でき、2024 年 4 月 1 日までに本学に入学可能な者。

■出願期間・選考日時および手続締切日

日程	出願期間 （締切日必着）	試験日	合格発表日	入学手続締切日 （締切日必着）
前期	2023 年 9 月 1 日(金) ～2023 年 9 月 22 日(金)	WEB 面接 (10 月 2 日から 1 週間以内)	試験日から 1 週間以内	2023 年 10 月 31 日（火）
中期	2023 年 10 月 9 日(月) ～2023 年 10 月 27 日(金)	WEB 面接 (11 月 6 日から 1 週間以内)	試験日から 1 週間以内	2023 年 12 月 8 日（金）
後期	2023 年 11 月 13 日(月) ～2023 年 11 月 30 日(木)	WEB 面接 (12 月 11 日から 1 週間以内)	試験日から 1 週間以内	2024 年 1 月 12 日（金）
後期 B	2023 年 12 月 1 日(金) ～2023 年 12 月 18 日(月)	WEB 面接 (12 月 25 日から 1 週間以内)	1 月 9 日から 1 週間以内	2024 年 1 月 22 日（月）

■選考方法

・書類審査の上、学力試験と面接を実施し、総合評価の上、合否を判定します。

学部	面接	
	内容	時間
国際ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学部 ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学科	日本語と英語による個人面接	20 分程度
国際ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学部 観光学科	日本語による個人面接	
社会学部 社会学科		
心理学部 心理学科		
教育学部 教育福祉学科		
経営学部 経営学科		

（１）面接試験について

面接試験は、日本語による個人面接（20 分程度）です。面接試験は Zoom を使用して行います。

≪実施方法≫

試験はインターネットを介した Web ミーティング（Zoom）で実施します。
使用するデバイス（パソコンやスマートフォン）に Zoom のアプリをインストールしておいてください（zoom.us から無料でインストールできます）。

安定したインターネット接続環境が必要となります。インターネット接続は、無線(Wi-Fi)よりも有線の方が安定し、スマホでは電話回線（SIM 接続）より無線(Wi-Fi)のほうが安定しているとされますが、事前に、個々人の環境で確認しておいてください。

接続の不具合があった際など、緊急時に願書に記入した電話番号及びメールアドレスに連絡することがあります。その他試験実施に関するお知らせはメールにて通知します。

≪必要受験環境≫

面接試験の前に接続確認のリハーサルを行います。下記をリハーサルまでに全て用意できている必要があります。用意できない場合は受験することができないことがありますので、ご注意ください。

１．個室（試験時間中に第三者が入ってこない静かな環境）

２．カメラ付きデバイス（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）2 台
1 台は前方から受験者自身を、もう 1 台は後方から手元と画面を映してください。
受験者自身、手元と画面を写せるように、必要であれば三脚や台も用意してください。

３．マイク、スピーカー（ヘッドフォン可）

≪注意事項≫

受験者の責任による機器およびインターネット接続の不調で試験が継続できない場合、欠席として扱われます。自室などの静謐な環境で受験してください。不正行為が疑われる場合は、試験の続行を認めず失格とし、不合格となります。
トイレ等の理由を問わず、試験時間中に席を離れた場合には、その時点で試験を終了します。

本学では、入学試験を厳正に実施し、すべての受験者が公平・公正に受験できるよう取り組んでおりますので、その点ご理解いただき、試験時の諸注意を守り試験に臨んでください。

■検定料　　３０，０００円

検定料は、期限までにフライワイヤーにて納入してください（別途ご案内）。
なお一度振り込みされた検定料は、いかなる理由があっても一切返金しませんのでご了承ください。
振込時の手数料は送金人負担となっておりますのでご注意ください。

■受験票等の郵送について

受験票はスキャンデータをメールに添付し、PDF で返送する予定です。受験票の提出は必要ですので、必要事項を記入し、写真を貼付したものを出願書類と併せて提出してください。
メールは、願書に記載されたメールアドレス宛にお送りします。わかりやすい字で記入してください。また、入力誤りが無いよう、充分に注意してください。

【注意事項】
〇大学の講義は概ね日本語により行われます。大学の講義を理解できる日本語能力が求められます。
〇提出された出願書類をチェックし、出願資格の有無を審査します。審査の結果、出願資格がないと判定されれば受験できません。その場合、提出済み出願書類は返却します。
〇受験後、合格通知を出した場合でも、出願書類およびその他の提出書類等に虚偽の記載内容等が判明した場合は、入学後であっても合格を取り消します。
〇在留資格認定証明書についての許可は、法務省が行うものであり、不交付となった場合について大学は責任を負うことはできません。

出願手続

■出願手続（出願書類）

出願に際しては、次の①～⑦を**定められた期間内に揃えて、現地の担当者に提出**ください。準備できる方は次ページの⑧～⑬の書類も一緒に提出してください(提出期限厳守)。

No.	提出書類	記載内容・注意事項等	確認
①	入学願書 （所定様式 1） **裏表両面**	・必ず本人が日本語の楷書で、パスポートの記載氏名(アルファベット記載含む)を正確に記入し、所定の箇所に写真を貼ってください。 ※写真：タテ 4cm×ヨコ 3cm 最近 3 か月以内に撮影した正面上半身で無帽のカラー。　写真の裏面には必ず名前と生年月日を記入してください。	□
②	志望理由書 （所定様式 2） **裏表両面**	・必ず本人が日本語の楷書（アルファベットを使用する場合はブロック体）で記入してください。	□
③	出身高等学校の卒業証明書【原本】	・卒業した高校が作成した卒業証明書を提出してください。 ・「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を 14 年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。	□
④	出身高等学校の成績証明書【原本】	・卒業した高校の成績証明書を提出してください。	□
⑤	日本語能力認定書 または 推薦書（所定様式 3）	・日本語能力認定書または日本語能力試験成績通知書およびこれに類する日本語能力の証明書を持っている人は、その写しを提出してください。 （注）証明書書類の日本語翻訳は在籍校が行い、原本と相違ないことを、翻訳者及び在籍校が証明したものを提出してください。	□
⑥	アジア太平洋 奨学生申請書 （所定様式 5）	・奨学金申請にあたり、経済的な理由により修学が困難な理由や学業意欲について具体的に記入して下さい。なお、仕送り金額が 9 万円を超える場合は奨学生として認定できません。	□
⑦	使用機器・接続環境チェックシート	試験を受ける際の使用機器・接続環境を確認するための書類です。必ず提出してください。	□

【記入上の注意】

※書類はすべて**黒色のペンまたはボールペン**で記入してください。※消えるペンや鉛筆書き不可。

※保証人や経費支弁者は、必ずその当事者が直筆サインしてください。当事者本人のサインでないものは正式書類として認めません。

■合格後に提出する書類（手続書類）

（合格後に必要になる書類ですので、可能であれば出願時に提出してください。また、出願時に提出が難しい場合でも、事前に次の提出書類を揃えておくと手続きが円滑になります。）

※入学手続締切日（締切日必着）までに提出必要となりますので、ご注意ください。

No.	提出書類	記載内容・注意事項等	確認
⑧	誓約書 （所定様式 6）	・必要事項を記入し、出願者本人および保証人が個別に直筆サインしたものを提出してください。	□
⑨	経費支弁書 （所定様式 7）	・必要事項を記入し、捺印の箇所には、経費支弁者が直筆サインしたものを提出してください。 （注）経費支弁書の日本語翻訳は在籍校が行い、原本と相違ないことを、翻訳者及び大学が証明したものを提出してください。	□
⑩	経費支弁者の経費支弁能力を立証する書類	・日本留学に必要な経費を支弁する能力が十分にあることを証明する、経費支弁者の書類。（以下の書類を必ず提出してください） 【経費支弁者が会社に在職している場合】 － 経費支弁者の在職証明・収入証明・納税証明（会社発行） － 経費支弁者の預金証明（存款証明書原本、存単写し） 【経費支弁者が自営業の場合】 － 会社営業許可書の公証書 － 経費支弁者の収入証明・経費支弁者の納税証明 － 経費支弁者の預金証明（存款証明書原本、存単写し） ・上記以外の証明書類があれば、併せて提出してください。 ※その他不明な点がある場合は、現地担当者を通じて問い合わせください。	□
⑪	身元保証書 （所定様式 8）	・必要事項を記入し、本人および保証人が個別に直筆サインをしてください。	□
⑫	健康診断書 （所定様式 9）	・出願前３ヶ月以内に健康診断を受けて、医療機関によって作成されたもの（医療機関の捺印があるもの）を提出してください。	□
⑬	経費支弁者との関係を立証する公証書	経費支弁者と本人の関係を立証するもの。 ・戸口簿写し（両親及び兄弟全員の記載があるもの、できる限りカラーで提出） ※公証書の原本でも可	□

【出願上の注意】

※不合格でも、提出済みの出願書類等は、原則として返却しません。

※諸般の事情により、出入国管理局から上記以外の新たな書類の提出を求められる場合もありますので、その際は速やかに提出してください。

※出願書類に不備がある場合は、出願を受理しないことがあります。出願書類について連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。

※出願後の志願学部・学科の変更は認めません。

※出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

※一度提出した出願書類およびお支払いいただいた入学検定料は、原則として返還しません。
（出願資格がないと判定された場合は、出願書類を返却します。）

※出願書類の到着確認は在籍している大学を通して、各自で国際宅配業者の追跡番号等で確認ください。

■出願書類提出先

まずは pdf ファイル（写真でも可）を以下メールアドレスに送信してください。
exam@kuins.ac.jp
提出書類は現地の担当者に提出してください

■合格発表　　試験日 1 週間以内

合否の如何に関わらず、入学試験の結果については、本人宛に連絡します。
電話等による合否の問い合わせは行いませんのでご了承ください。
後日、「合格通知書」「アジア太平洋奨学生認定書（アジア太平洋奨学生として認定された場合）」の原本をお送りいたしますので、速やかに入学手続きを行ってください。

入学手続き

入学手続きは、入学手続締切日までに、「入学手続きに必要な書類」、「入学手続きに必要な費用」を大学に納入することによって完了します。

■入学手続き日程　（締切日必着）

前期：2023 年 10 月 31 日（火）　中期：2023 年 12 月 8 日（金）　後期：2024 年 1 月 12 日（金）

■入学手続きに必要な書類の提出

手続書類⑧～⑬の内容、注意事項をよく確認し、正確に記入してください。また、上記期日までに必ず提出してください。

入学金や学費等納入金（授業料、教育改善費、教材費）および諸費用の**払込期限は上記日程**とします。手続書類がすべて揃い、入金が確認できしだい「入学許可証」と「在留資格認定証明書」をお送りいたします。何の連絡もなく期限内に振込がない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すこともあります。

■入学手続きに必要な費用（学費等納入金［初年度］）　（単位：日本円）

項目	納付期限	1 年次入学	
		Ⅰ期（入学手続時）	Ⅱ期
入学金		200,000	―
授業料		428,500	428,500
教育改善費		131,000	131,000
教材費		20,000	20,000
合計		779,500	579,500

○入学時諸費用　（単位：日本円）

費用項目	金額	備考
初年度学生会費	5,000	年間会費
後援会費	24,000	4 年間会費
留学生保険料	37,140	4 年間保険料
合　計	**66,140**	入学手続時に一括納入

※学生会費・後援会費・留学生保険料等は変更になる場合がありますのでご了承ください。
※各学部 4 年生の第Ⅱ納入期に同窓会終身会費として 20,000 円を納入していただきます。

※2 年次以降の学費等納入金　（単位：日本円）

項目	Ⅰ期	Ⅱ期
授業料	481,400	481,400
教育改善費	131,000	131,000
教材費	20,000	20,000
学生会費	5,000	―
合計	637,400	632,400

本学には「関西国際大学アジア太平洋奨学金」の制度があります（詳しくは次頁を参照）。この奨学生として認定された場合の費用は次のとおりとなります。

【アジア太平洋奨学生として認定された場合の入学初年度の納付金】　（単位：日本円）

項目	入学初年度納付金（年間）						備 考
	Ⅰ 期		Ⅱ 期（2024年10月）				
	減免40%	減免50%（N1取得者）	減免30%	減免40%	減免50%	減免60%	
入 学 金	※100,000	※100,000	―	―	―	―	※奨学金分100,000円を控除
授 業 料	257,100	214,250	299,950	257,100	214,250	171,400	
教育改善費	78,600	65,500	91,700	78,600	65,500	52,400	
教 材 費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	
合 計	**455,700**	**399,750**	**411,650**	**355,700**	**299,750**	**243,800**	次年度も年２回の分割納付

※減免率については、次頁「関西国際大学アジア太平洋奨学金」の説明をご参照ください。

【アジア太平洋奨学生として認定された場合の入学翌年度以降の納付金】　（単位：日本円）

項目	入学翌年度以降の納付金（年間）							
	Ⅰ期				Ⅱ期			
	減免30%	減免40%	減免50%	減免60%	減免30%	減免40%	減免50%	減免60%
授 業 料	336,980	288,840	240,700	192,560	336,980	288,840	240,700	192,560
教育改善費	91,700	78,600	65,500	52,400	91,700	78,600	65,500	52,400
教 材 費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
学生会費	5,000	5,000	5,000	5,000	―	―	―	―
合 計	**453,680**	**392,440**	**331,200**	**269,960**	**448,680**	**387,440**	**326,200**	**264,960**

■入学手続時の払込金額

合格者は、所定の期日までに入学手続を済ませてください。入学手続を完了するには、入学金や学費等が納入されていなければなりません。入学手続に要する振込金の総額は次のとおり（アジア太平洋奨学生として認定された場合）です。なお、入学手続が完了しますと「入学許可証」を交付します。

	入学初年度納入金Ⅰ期	入学時諸費用	入学手続時払込金額(総額)
１年次入学	455,700 円	66,140 円	**521,840 円** （※手数料は別途必要）

■日本国外からの納入について

日本国外からの学費等の納入は､フライワイヤーをご利用ください(合格者には別途ご案内します)。
なお一度振り込みされた検定料は、いかなる理由があっても一切返金しませんのでご了承ください。
振込み時の手数料は送金人負担となっておりますので、ご注意ください。

■奨学金　本学では次の奨学金制度があります。

１．関西国際大学アジア太平洋奨学金

① 納入すべき入学金から、入学金の奨学金相当額（100,000 円）を控除します。
ただし、授業への出席率や学習態度が芳しくない場合は返還を命じることがあります。

② 納入すべき入学初年度Ⅰ期の授業料および教育改善費から一律40%を控除します。なお、入学時にすでにN１を取得している場合は、授業料および教育改善費の50%を控除するものとします。

③ II期以降は当該学期の直前の春学期または秋学期の成績（GPA）ならびに日本語能力試験N1の取得状況をふまえ、30～60%の範囲で控除します。
※N1取得による奨学金減免率の割増は、N1取得後、最長1年間とします。
ただし、直前の春学期または秋学期の取得単位数が基準に達していない場合や成績（GPA）が芳しくない場合は、この減免措置が適用されずに一般の学生（日本人学生）と同等の学費等を納入しなければなりません。

２．濱名ミサヲ先生記念奨学生

本学院を創設された濱名ミサヲ先生の遺徳を偲び、本学院における向学の志にあふれる学生を支援するものです。入学後の成績を基準に認定されます。

種類	資格	給付額
第1種	人物が良好で健康に優れ、学業成績がきわめて優秀であって、修学意欲が旺盛な学生	その期間中において納付した授業料、教育改善費及び教材費の全額相当額を給付
第2種	学業成績が優秀であって、修学意欲が旺盛な学生	その期間中において納付した授業料、教育改善費及び教材費の1/2相当額を給付

３．学習奨励金

優秀な成績を修めた学生の努力をたたえ、表彰を行っています。

種類	資格	給付額
1号	春学期または秋学期にGPA対象となる科目16単位以上を修得し、GPAが3.70以上の成績を修めた学生。	30,000円
2号	春学期または秋学期にGPA対象となる科目16単位以上を修得し、GPAが3.50以上の成績を修めた学生。	10,000円

本学独自の奨学金制度以外にも、以下の学外奨学金制度があります。

１．文部科学省外国人留学生学習奨励費　　月額 48,000円
２．公益財団法人　寺浦さよ子記念奨学会　留学生奨学金　月額100,000円
３．その他

■入学手続後の入学辞退について

・入学手続き完了後に、入学を辞退する場合は、申し出ていただきますと、本学から「入学辞退届（所定様式 10)」を送付させていただきます。「在留資格認定証明書」または「留学ビザ」が不交付になった場合は、「入学許可書」と「在留資格認定証明書（交付済みの場合)」の原本を本学に返却すれば、すでに納入された学費等納入金から返還の際に必要となる振込手数料を差し引いた額を返還します。それ以外の私的な理由での辞退される場合は、学費等納入金から入学金（アジア太平洋奨学生として認定された場合は減免後の入学金）と返還の際に必要となる振込手数料を差し引いた額を返還します。
・なお、入国ビザを取得後は、いかなる理由があっても納入済みの学費等納入金については返還しません。また、自己都合により来日が遅くなり、履修開始が遅れても、授業を受けられなかった期間の学費等については返還しません。

■ノートパソコンの準備について

大学では授業・事務連絡・就職活動等で使用するノートパソコンが必要です。外国人留学生の皆さんがノートパソコンを準備する際は日本語が利用できるよう環境を整えていただく必要があります。海外で販売されている外国語 OS がベースとなっているノートパソコンで日本語表示や本学のシステム利用の設定をすることも可能ですが、仕様上対応が難しい場合もありますのでご注意ください。

■その他

・個人情報の取り扱いについて

出願書類記載事項は、本学の入学試験関連業務（手続・合否判定・発表・調査・分析)、入国管理局での手続業務のみに使用します。入国管理局の求めに応じて、本学を通じ入国管理局に出願書類の写しや記載内容を提出する場合があります。このことを承諾の上、入学願書に署名してください。

関 西 国 際 大 学

Kansai University of International Studies

◆受験生の皆さんへ

出願手続きの方法や募集内容の詳細およびご不明な点などありましたら、直接本学入試課にお問い合わせ願います。

［問い合わせ先］

関西国際大学　入試課（神戸山手キャンパス）　Kansai University of International Studies, Kobe-Yamate Campus
〒650-0006　兵庫県神戸市中央区諏訪山町 3 番 1 号
3-1, Suwayama-cho, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, 661-0976

TEL（国内から）: (078)341-1615　　TEL（海外から）: +81-78-341-1615
FAX（国内から）: (078)351-7172　　FAX（海外から）: +81-78-351-7172

URL：https://www.kuins.ac.jp　/　E-mail：exam@kuins.ac.jp